## 事務事業評価表(平成26年度)

事業	コード	1350			課コード		1701		会計種別	一般会	計			予算の	の種類	■政策	■経常	□なし
									A 11 12 12	18.2				7,71	T I I M		_,,	
1. 4	事業の概要(PLAN)		其太宝堂	学童保育の	)充宝					77.45	I.T. 6			I				
		①事業名		学童保育室							†画への 置づけ	●有○無			②部課名		子ども部・子ども支援課	
		③事業主体	●市	〇その他			)				也区	□我孫子	口天王台	□湖北			■全市	
(1)事業	概要	⑤事業期間			平成20					⑥担当職員数				4 人 6,016 千円			1.08 人)	
		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費		1	4,710 千円				当該(開始)年度		(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策	33103			点プロジェクト		重点4		画地区別	●有 ○無			部門別計画への	(計画名) 子ども総合計画	子ども総合計画	回 健康福祉総合
			コード 多様な保育	「ニーズに対			への位置づけ	<b>実育サービス</b>	の供給体制の強化。		D位置づけ			の放課後を安	位置づけ 全で豊かなものに			
(2)目的		施策目的 · 展開方向	の向上を図	)向上を図ります。また、保育園が有する専門的なノウハウをいかし、地域における子育て拠点 「を共に支える体制を整備します。							<b>美目的</b>	共稼ぎやひとり親家庭等の児童の放課後を安全で豊かなものにし、児童の健全な育ち する。全ての子どもを対象とした「活動の場」であるあびっ子クラブ(子どもの居場 運営を図りたがに事業を推進する						
			児童福祉法に基づく放課後児童健全育成事業として、市内13小学校区内に学童保育室を設置 等で保護者がいない概ね小学1年~3年生までの児童を受入れ、学童保育スタッフ(学童保育指									運営を図りながら事業を推進する。 13m学校区17学童保育室の入室決定事務をはじめ、非常勤スタッフ等による児童の保育3						育業務を行う。
			る保育を行	īう。			<ul><li>0、学校休業日(夏休み等) …7:45~19:00で開設。</li></ul>			当該	<b>亥年度</b>	スタッフ会議を通じ、利用児童の安全を第一に各学童保育室を運営する。 ・担当課主催のスタッフ研修を4回開催、学童保育指導員学校等の外部研修にスタッフを年3月						
(3)事業	内容	内容	・スタッ	フの質的向	]上のため、課内		8を年4回程度、及び学童保育指導員学校等への派遣研修を			¥从17	<b>于計画</b>	・児童の安全確保のため、LED照明器具の取付、床改修工事などの施設改修工事及び窓ガラ: 用フィルムの取り付けを行う。 ・その他、各父母会からの要望を受け、維持補修工事などを実施。					フスの飛取防止	
			年3~5回程度実施。 ・施設の維持補修及び配備品等の充実による児童の安全確保							当該	亥年度	・その他、各文 登録児童数(平		[を受け、維持	f 補修工事などを表		想定值	730
											吉果指標					単位	実績値	(6)目標値
. ,	目標(期待する成果)	待機児童ゼロ	達成目標(期待する成果)												旨標     単位     (5)現況値       入室申請者数     %     100			
	(開始)年度 	存機児童ゼロ									- 単接		(仕機山デー1 ウィキ・川辛素 / 3 ウロ空本業					
3年後		待機児童ゼロ								直接						%	100	
最終(概ね5年後)			<b>学音保育安</b> の	つ公室を検討	+  かくてけいけ	たいが 財酒と施	設の確保が難して	/ 救備時期	や期間も学校・教	直接		待機せずに入室できた児童数/入室申請者数				- %	100	100
(7)事業	実施上の課題と対応	員会との調整が重			104 ( Clau-17	75 U. W. W. W. C. III.	30文の71年1人の「光年し、	( 正開时刊		代替案検討		●有  ○無						
			平成25	5 年度			<del>Ψ</del>	☑成26年度				平成27年度 平成28年度				28年度		
		政策	内 容		金額(千円)	政策	内 容		金額(千円) 実	遺値(千円)	政策	内 容		金額(千円)	) 政策	内容	F	金額(千円)
		非常勤一般職員 非常勤一般職人			2, 421 135, 854		職員人件費(2号 職人件費(スタッ		1, 213 139, 981			-般職員人件費(約 -般職人件費(ス		1, 2, 145, 0		と職員人件費 と職人件費(ス	(経常) スタッフ分) (経	1, 250 145, 000
		放課後対策事業 放課後対策施設		運営費(経常)     62,010       維持補修費(経常)     2,234			放課後対策事業運営費(経常) 放課後対策施設維持補修費(		60, 282 2, 208			対策事業運営費(経常) 対策施設維持補修費(経常)		60, 70 2, 30		t事業運営費 函設維持補修習		60, 700 2, 300
						* 【政策】			·	,	* 【政策】				* 【政策】			
(8)施行事項 費 用		* 【政策】 * 放課後対策が	<b>布設維持補修</b>	<ul><li>設維持補修費 3,234</li><li>専用料 480</li><li>料(三小・高野山小) 170</li></ul>			* 放課後対策事業運営費(政策) * (高野山、新木)樹木管理委託料 * 飛散防止フィルム取付業務委託料 * 放課後対策施設維持補修費(政策)		819	3	* 樹木管	管理委託料 防止フィルム取付業務委託料 保育室維持補修工事費			00 * 樹木管理	* 樹木管理委託料 * 飛散防止フィルム取付委託料		500 500
		* 職員駐車場例	使用料						500	,						<b>下室維持補修</b>		3, 000
							* (三小)ジョイント式コルクマット 150 * (二小)エアコン取付工事 162											
						* (二小)エアコン室外機囲い取付工事		100 357										
									200									
	予算(済)額 国庫支出金	補助率	計	0 %	206, 403		合 計	0 %	205, 972		補助率	合 計	0 %	213, 0	50 補助率	合 計	0 %	213, 250
県支出金		補助率		60 % 0 %	57, 624 0	補助率		60 % 0 %	60, 291		補助率		60 %	60, 29	11.07 17 1		60 %	60, 291
(9) 財源	内訳 一般財源 その他の財源	86,			86, 071	83, 305			□特会 □受益 □債務 □基金 ■その他			90,383 62,376 □特会 □受益 □債務 □基金 ■その他				90, 583 62, 376		
	換算人数(人)				1. 08 10. 044	1	□ 付法 □ 受益 □ 頂拐 □ 基立 ■ てい他 □ 0., 376 □ 1. 08 □ 10. 044							1. (	1.08 10.044			
(10) 人件費等 嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額		1, 954							1, 213				10, 044 1, 250 320					10, 044 1, 250 320
事業費 (11)単・	予算(済)額+正職員人件費)	216, 447 216,																223, 294
			288. 6千F						216, 016						<del>'</del>			
	業費/活動結果指標)	7)	200. 0 1 1	4/ X			295. 91千円	3/人	216, 016									
2. 4	事業の評価 (DO+CHECK	) )	200. 0 11	4/ X			295. 91千円	3/人	216, 016									
2. 4						前 評 価することは住宅都				○①事前確認	忍での想定人		価(評価結果に	二応じ、改善家	を検討(拡充も含む	3))		改善検討
T	事 <b>業の評価 (D0+CHECK</b> 評価項目	多くの団塊の世代る。この問題を解	が引退した後 決するために	後、市民税に には、今後い	よる歳入が激減いかに若い世代が	することは住宅都本市に定住してく	3市である本市におれるか否かが大き	おいて、まさ きく関係して	に死活問題であ	<ul><li>○①事前確認</li><li>○②事前確認</li></ul>				- 応じ、改善等		3) )		
T	事業の評価 (DO+CHECK	多くの団塊の世代 る。この問題を解 め、本市は、地域 しかしながら、社	が引退した後 決するために で一番子育て 会状況の変化	後、市民税に には、今後い こしやすいま とにより家庭	よる歳入が激減いかに若い世代が ちを目指し、そ	することは住宅都 本市に定住してく の特徴的な施策が	3市である本市に れるか否かが大き (「待機児童ゼロ」	おいて、まさ きく関係して 」となる。	に死活問題であきます。そのた	○②事前確認	忍での想定と	ビおり		- 応じ、改善者		3))		改善検討 〇要 〇不要
T	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・	多くの団塊の世代 る。この問題を解 め、本市は、地域 しかしながら、社 施策の充実・向上	が引退した後 決するために で一番子育て 会状況の変化 を図る必要か	後、市民税に には、今後い こしやすい家庭 とにより家庭 がある。	こよる歳入が激減 いかに若い世代が こちを目指し、そ 医保育が困難な児	することは住宅都 本市に定住してく の特徴的な施策が	がある本市におれるか否かが大きな「待機児童ゼロ」 おあり、待機児童も	おいて、まさ きく関係して 」となる。	に死活問題であきます。そのた	○②事前確認 <想定どおり	忍での想定 とした理由	どおり どおりでなかった	なかった原因>				<b>i</b> i>	O要
(1)	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・	多くの団塊の世代 る。この問題を解 め、本市は、地域 しかしながら、社 施策の充実・向上 〇①民間企業、N (理由) □法令等	が引退した後 決するために で一番子育て 会状況の変化 を図る必要か	後、市民税にには、今後いましにより家庭がある。 団体等では35つのは35つのでは350のでは3500のでは350ので	こよる歳入が激減 いかに若い世代が こちを目指し、そ に保育が困難な児 実施できない	することは住宅都本市に定住してく の特徴的な施策が 童の増加は顕著で	がある本市におれるか否かが大きな「待機児童ゼロ」 おあり、待機児童も	おいて、まさ きく関係して 」となる。	に死活問題であきます。そのた	○②事前確認 <想定どおり □①民間企業 □②市が主導	忍での想定さ とした理由 業、NPO、 算で進めない	どおり どおりでなかった /想定どおりで <sup>7</sup> 市民団体等では ナれば実効性がな	なかった原因> 実施できなかっ かった		を検討(拡充も含む		由>	O要
(1) 必 要	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	多くの団塊の世代 る。この問題を解 め、本市は、地域 しかしながら、社 施策の充実・向上 〇①民間企業、N (理由) □法令等	が引退した後に が決することがは で会状況の必要が でまない。 下市が実しかな 体が市しなな	後、市民税にには、今後いましにより家庭がある。 団体等では35つのは35つのでは350のでは3500のでは350ので	こよる歳入が激減 いかに若い世代が こちを目指し、そ に保育が困難な児 実施できない	することは住宅都本市に定住してく の特徴的な施策が 童の増加は顕著で	がある本市におれるか否かが大きな「待機児童ゼロ」 おあり、待機児童も	おいて、まさ きく関係して 」となる。	に死活問題であきます。そのた	○②事前確認 <想定どおり □①民間企業 □②市が主導 □③市が先導 促進され	忍での想定さ とした理由	どおりでなかった どおりでなかった /想定どおりです 市民団体等では ければ実効性がな たことで市民へ普	なかった原因> 実施できなかっ かった 及が一層		を検討(拡充も含む		拍>	O要
(1) 必 要	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	多くの団塊の世代る。この問題を解め、本市は、地域しかしながら、社施策の充実・向上  〇①民間企業、「理由) □提供主 □その他	が引退した後決するためにで一番子育変化を図る必要かいまで市が市しかないます。	後、市民税に には、今後いま にしいまり にいまる。 団体等では定 であことが定 い べきである	こよる歳入が激減いかに若い世代が こちを目指し、そ を保育が困難な児 実施できない とめられている	することは住宅都本市に定住してくの特徴的な施策が童の増加は顕著で	が市である本市には れるか否かが大き は「待機児童ゼロ」 あり、待機児童も	おいて、まさ きく関係して 」となる。	に死活問題であきます。そのた	○②事前確認 <想定どおり □①民間企業 に関する □②市が発 にの □③市が進 にの □④市の支 にの □④市の □④市の □⑤サービス	忍での想定とした理由 とした理由 としたののは よいでといい。 よいでとないまでは ないのでする。 よいではないまでは ないのでする。 はいのでは、 ないのでは、 はいのではいのではいのでは、 はいのではいのではいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいのではいのではいのでは、 はいのではいのではいのではいのではいのではいのではいのではいのでは、 はいのではいのでは、 はいのではいのではいのでは、 はいのではいのではいのではいのではいのではいのではいのではいのではいのではいので	どおりでなかった どおりでなかった  一想定どおりです  市民団体等では  すれば実効性がな とことで市民へ  を策の目標の実現  くされた	なかった原因> 実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した		を検討(拡充も含む		由>	О <b>要</b> О <b>т</b>
(1) 必 要	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は	多くの団塊の世代名。この問題を対した。この問題を対した。この問題を対した。 社施策の充実・向上の一段間は法令等に理由の一段には、「理由」のである(理由)のである(理由)のである。	が引退した後に が引退したそのと した子の必要 下の 大学して 大学の必要 下の 大学し で体が も は は は た子の必要 下に は は は は た は は た る で は で は た る で は で は で は で は で は で は た は た は し た は し た は し た は し た は し は し	食、市民税に には、、 でした。 でしたよる。 団体等でが定 でるい べきにとい ことによる。 であり実り	こよる歳入が激減いかに若い世代が こちを目指し、そ を保育が困難な児 実施できない とめられている	することは住宅都本市に定住してくの特徴的な施策が童の増加は顕著で	が市である本市には れるか否かが大き は「待機児童ゼロ」 あり、待機児童も	おいて、まさ きく関係して 」となる。	に死活問題であ きます。そのた 進と子育て支援	○②事前確認 ②想定どおり □①民間企業 □②市がが進立等 促市の支払 □⑥サービス □⑥サービス	忍 での 想 定 と した P P めなった 実 章 章 で と と 下 で と と 策 章 章 な な 策 で 後 と た 政 準 安 と 大 で 後 く ス ス の の に 依 供 彩 で と 供 が 定 供 彩 す に け か ま か こ か で は 代 米	どおりでなかった  /想定どおりでで  市民団体等では  オれば実効性がな  を定の目標の実現	なかった原因> 実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した		を検討(拡充も含む		由>	〇要 〇不要
(1) 必 要	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	多くの団塊の世代る。この問題を対した。この問題を対した。この問題を対した。 しかしなな実 ・ 「東京の元素、等の一段関心を表明を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	が引退しために したか言変を い実し を名図る アロボボー 推めの で、 が推め供証 がが進め、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、	後、市民税ににしている。 にしたよう。 団体等でが定いない。 である。 である。 である。 である。 でありまり にとにとにより にる。	こよる歳入が激減、かに若い世代が、まちを目指し、そを保育が困難な児 実施できない とめられている	することは住宅都本市に定住してくの特徴的な施策が童の増加は顕著で	が市である本市には れるか否かが大き は「待機児童ゼロ」 あり、待機児童も	おいて、まさ きく関係して 」となる。	に死活問題であ きます。そのた 進と子育て支援	○②事前確認  〈想定どおり □①民間企業 □③市が主導 ・促市の支 ・促・の・ビーン ・回・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	忍 での 想 定 と した P P めなった 実 章 章 で と と 下 で と と 策 章 章 な な 策 で 後 と た 政 準 安 と 大 で 後 く ス ス の の に 依 供 彩 で と 供 が 定 供 彩 す に け か ま か こ か で は 代 米	どおりでなかった どおりでなかった  一想定どおりです  市民団体等では  すれば実効性がな とことで市民へ  を策の目標の実現  くされた	なかった原因> 実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した		を検討(拡充も含む		由>	О <b>要</b> О <b>т</b>
(1) 必 要	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	多くの団塊の世代る。この問題を対した。この問題を対した。この問題を対した。 しかしなな実 ・ 「東京の元素、等の一段関心を表明を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	が引退した後にて した子の変更 Nで体がができる Nで体がができる Nで体がができる Nで体がができる 大実し 推め供証こる スポすられる	後、市民税に にした。 にしいよる。 でしたよる。 ではい であい できにと でありまり でありまり でありまり でありまり	こよる歳入が激減いただされていて、 こちを目指し、それでは、 こちを目が困難な児 実施できない。 このられている とめられている。 この性が得らなといる。 この性が得らなとし、 とのであれるし、 とのであれるし、	することは住宅都本市に定住してくの特徴的な施策が童の増加は顕著で	3市である本市にまれるか否かが大きく「待機児童ゼロ」 まあり、待機児童 1	おいて、まさ きく関係して 」となる。 ゼロの維持推	に死活問題であ きます。そのた 進と子育て支援	○②事前確離  【想定どおり □①民間企業等では、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、の	忍での想定とした理由 し、N A P P O ない を単等等を で進とない 変が、 で進とない 変が、 で確とない。 で確とない。 で確性 を ない を で確しない。 で確性 を ない を でを を の で を の を の の の の の の の の の の の	どおりでなかった どおりでなかった  一想定どおりです  市民団体等では  すれば実効性がな とことで市民へ  を策の目標の実現  くされた	なかった原因> 実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た		を検討(拡充も含む	必要性の理		О <b>要</b> О <b>т</b>
(1) 必要性(2)	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	多くの団塊の世代解の世代解め、本市は、ら、向上の市は、ら、向上のからを実った。 ○①民間企業令等の口提供のは、下等等の口提供のは、下等等のでは、「理由)のである。  ●②自治体である。 ●②自治体である。 ● □ □ □ □ □ 市市・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	が引退した後にて いた子の変を いて体がで、 ・実し ・実し ・実し ・実し ・実し ・実し ・実し ・実し ・実し ・実し	後、市民税にいている。 でいる でいる でいく さい できにといる でいく きにといる をいく さい できにといる ちょり かんこう はい 政策・動の内容	こよる歳入が激減いただされていて、 こちを目指し、それでは、 こちを目が困難な児 実施できない。 このられている とめられている。 この性が得らなといる。 この性が得らなとし、 とのであれるし、 とのであれるし、	することは住宅都本市に定住してくの特徴的な施策が童の増加は顕著で	が市である本市には れるか否かが大き は「待機児童ゼロ」 あり、待機児童も	おいて、まさ きく関係して 」となる。 ゼロの維持推	に死活問題であきます。そのた進と子育て支援	○②事前確確 〈想定 どおり □①ま間企業を □②市が進する。 □④市サービス □⑤サーの他 〈その他の内	忍での想理由 ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ 下値と ・ 大変と ・ 下値と ・ 大変と ・ 下値と ・ 大変と ・ 下値と ・ 大変と ・ 下値と ・ 下位と ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下	どおりでなかった /想定どおりでなかった ・市民団体等では ければ実効性がな を策の目標の実現 果された 会基盤が確保され	なかった原因> 実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た	かた	を検討(拡充も含む			○要 ○不要
(1) 必要性(2.	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	多くの団塊の世代 る。この問題題・地域 しかしな実 しかしな実 (理由) □提供他 ●②自治体でがま (理由) □市市サーが現 ので、実 ので、関しに は理由) □市市がサーが現が にまる。 は理由) □では は、、等 は、で、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	が引退しために が決すでよい したき変要 Pで体 に を Pのが で が は が は が は が ま で ・	後、市民税にいまた。 市民令はいまではいまではいる。 いではいまではいる。 ではいではいまではいる。 はではいている。 はではいている。 はではいている。 はではいている。 はではいている。 はではいていている。 はではいていている。 はではいている。 はではいていている。 はではいていている。 はではいていている。 はではいていている。 はではいていている。 はではいていていている。 はではいていていている。 はではいていていていていていている。 はではいていていていていていていていていていていていていていていていていていてい	こよる歳入が激減いただされていて、 こちを目指し、それでは、 こちを目が困難な児 実施できない。 このられている とめられている。 この性が得らなといる。 この性が得らなとし、 とのであれるし、 とのであれるし、	することは住宅都本市に定住してくの特徴的な施策が童の増加は顕著で  <その他の内容  <その他の内容  おやつに係る系	がある本市におれるかが大きれるかるかが大きれるかが大きれるかが大きれる。 は、「待機児童ゼロ」 であり、待機児童 1 で なる。 本 なる。 なる。 なる。 なる。 なる。 ないのでは、 な	おいて、まさてきくない。では、まさてい関係る。だっての維持性のの維持性のなっている。	に死活問題であきます。そのた進と子育て支援	○②事前確確 〈想定 どおり □①ま間企業を □②市が進する。 □④市サービス □⑤サーの他 〈その他の内	忍での想理由 ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ 下値と ・ 大変と ・ 下値と ・ 大変と ・ 下値と ・ 大変と ・ 下値と ・ 大変と ・ 下値と ・ 下位と ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下	どおりでなかった とおりでなかった とはまりでなかった には、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次で	なかった原因> 実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た	た <市実所 〇①当 〇②当	を検討(拡充も含む をの具体的な内容・ 参加・協	必要性の理		О <b>要</b> О <b>т</b>
(1) 必要性(2)	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	多くの団塊の世代名。この市は、地社施策の大本市は、地社施策の充す・向上の一段間は上がら、向上の一段間は上では、第一日では、第一	が引退した後にて した子の必 ・実し 大子の必 ・実し 推め供証こる を 民民活活がするれ かの多の参し に 古市市民民活活 は 画画画連	後、市民税にいては、 市民今はり。 でい べいとことが 団るい きにと りの内 のりりてい あいま 策 容 いちょに 政 策 容 いちょう かんりり ている きいん かんしょう はいまい かんしょう かんしょう はいまい かんしょう はいまい かんしょう はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいま	こよる歳入が激減いただされていて、 こちを目指し、それでは、 こちを目が困難な児 実施できない。 このられている とめられている。 この性が得らなといる。 この性が得らなとし、 とのであれるし、 とのであれるし、	することは住宅都本市に定住してくの特徴的な施策が童の増加は顕著で	がある本市におれるかが大きれるかるかが大きれるかが大きれるかが大きれる。 は、「待機児童ゼロ」 であり、待機児童 1 で なる。 本 なる。 なる。 なる。 なる。 なる。 ないのでは、 な	おいて、まさてきくない。では、まさてい関係る。だっての維持性のの維持性のなっている。	に死活問題であきます。そのた きます。そのた 進と子育て支援	○②事前確確 〈想定 どおり □①ま間企業を □②市が進する。 □④市サービス □⑤サーの他 〈その他の内	忍での想理由 ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ 下値と ・ 大変と ・ 下値と ・ 大変と ・ 下値と ・ 大変と ・ 下値と ・ 大変と ・ 下値と ・ 下位と ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下	どおりでなかった とおりでなかった とはまりでなかった には、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次で	なかった原因> 実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た	の (本実施 の の の の の の の の の の の の の	を検討(拡充も含むを を加・協 を加期待したとより	必要性の理	9容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1) 必要性(2)	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	多くの団塊の世代解の世代解のでは、	が引退しためています。 おうじょう おうじょう かいまい はいまい かいまい はいまい かいまい かいまい かいまい かいまい	後、市民税にいては、 市民今はり。 でい べいとことが 団るい きにと りの内 のりりてい あいま 策 容 いちょに 政 策 容 いちょう かんりり ている きいん かんしょう はいまい かんしょう かんしょう はいまい かんしょう はいまい かんしょう はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいま	こよる歳入が激減いただされていて、 こちを目指し、それでは、 こちを目が困難な児 実施できない。 このられている とめられている。 この性が得らなといる。 この性が得らなとし、 とのであれるし、 とのであれるし、	することは住宅都本市に定住してくの特徴的な施策が童の増加は顕著で	がある本市にまれるかる本市にまれるかるかが大きれるからでは、「待機児童ゼロ」は、おり、待機児童 も容〉  工夫の具体  経費を父母会で徴っまた、	おいて、まさてきくない。では、まさてい関係る。だっての維持性のの維持性のなっている。	に死活問題であきます。そのた きます。そのた 進と子育て支援	○②事前確確 〈想定 どおり □①ま間企業を □②市が進する。 □④市サービス □⑤サーの他 〈その他の内	忍での想理由 ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ 下値と ・ 大変と ・ 下値と ・ 大変と ・ 下値と ・ 大変と ・ 下値と ・ 大変と ・ 下値と ・ 下位と ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下	どおりでなかった とおりでなかった とはまりでなかった には、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次で	なかった原因> 実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た	の (本実施 の の の の の の の の の の の の の	を検討(拡充も含むをの具体的な内容・ 参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待し下と	必要性の理	9容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1) 必要性(2) 参加·協編	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	多くの団塊の世代解の世代解の、本のでは、地では、地では、地では、地では、地では、地では、地では、地では、からでは、は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	が引退しためています。 おうじょう おうじょう かいまい はいまい かいまい はいまい かいまい かいまい かいまい かいまい	後、市民税にいては、 市民今はり。 でい べいとことが 団るい きにと りの内 のりりてい あいま 策 容 いちょに 政 策 容 いちょう かんりり ている きいん かんしょう はいまい かんしょう かんしょう はいまい かんしょう はいまい かんしょう はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいま	こよる歳入が激減いただされていて、 こちを目指し、それでは、 こちを目が困難な児 実施できない。 このられている とめられている。 この性が得らなといる。 この性が得らなとし、 とのであれるし、 とのであれるし、	することは住宅都本市に定住してくの特徴的な施策が童の増加は顕著で	がある本市にまれるかる本市にまれるかるかが大きれるからでは、「待機児童ゼロ」は、おり、待機児童 も容〉  工夫の具体  経費を父母会で徴っまた、	おいて、まさてきくない。では、まさてい関係る。だっての維持性のの維持性のなっている。	に死活問題であきます。そのた きます。そのた 進と子育て支援	○②事前確確 〈想定 どおり □①ま間企業を □②市が進する。 □④市サービス □⑤サーの他 〈その他の内	忍での想理由 ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ N進と ・ 下値と ・ 大変と ・ 下値と ・ 大変と ・ 下値と ・ 大変と ・ 下値と ・ 大変と ・ 下値と ・ 下位と ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下 ・ 下	どおりでなかった とおりでなかった とはまりでなかった には、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次で	なかった原因> 実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た	の (本実施 の の の の の の の の の の の の の	を検討(拡充も含むをの具体的な内容・ 参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待し下と	必要性の理	9容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1) 必要性(2)	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	多くの団塊の世代解の世代解のでは、	が引退しためています。 おうじょう おうじょう かいまい はいまい かいまい はいまい かいまい かいまい かいまい かいまい	後、は、	こよる歳入が激減いただされていて、 こちを目指し、それでは、 こちを目が困難な児 実施できない。 このられている とめられている。 この性が得らなといる。 この性が得らなとし、 とのであれるし、 とのであれるし、	することは住宅都本市に定住してくの特徴的な施策が童の増加は顕著で	がある本市にまれるかる本市にまれるかるかが大きれるからでは、「待機児童ゼロ」は、おり、待機児童 も容〉  工夫の具体  経費を父母会で徴っまた、	おいて、まさ き」となる。 がロの維持 がロの な内、お費 で、、	に死活問題であきます。そのた きます。そのた 進と子育て支援	○②事前確確 〈想定 どおり □①ま間企業を □②市が進する。 □④市サービス □⑤サーの他 〈その他の内	忍 と と	どおりでなかった とおりでなかった とはまりでなかった には、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次で	なかった原因> 実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た	の (本実施 の の の の の の の の の の の の の	を検討(拡充も含むを をかしたの具体的な内容・ をかります。 が期待したとおり 初期待したとおり 初初の期待以下、 た以上となった到	必要性の理	9容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1) 必要性 (2) 参加・協働のエ夫	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	多くの団塊の世代解の世代解の世代解題が、本になっての市はでいる。本でなった。・ では、 「	が決で会を P で体 が決で会を P で体 が進程保証こる ・ 参参参と実 配 いて体 が 進場すさと ・ 参参参と実 配 いて かい で ない で	後、は、	こよる歳入が激減かに若い世代が こちを目指し、そ を保育が困難な児 実施できない こめられている の性が得らなと このとのといる	することは住宅都本市に定は住にての特徴的な施策が くその他の内容 くその他の内容 くその他の内容 よい はい	8市である本市にはれるかが大されるかが大きまり、待機児童も容>  エ夫の具体である。  取組むでいる。  取組むできまり、などの空きない。	おいて、まさ き き り と な る 。 せ ロ の 維 持 推 の な な な れ る 。 た る 。 た る し し し し し し し し し し し し し し し も し し し も し 、 し 、	に死活問題であきます。そのた進と子育て支援  つの購入・提供を 施設修繕や消耗	○②事前確確 〈想定 どおり □①ま間企業を □②市が進する。 □④市サービス □⑤サーの他 〈その他の内	忍 と と	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなかった 市民団体等ではない ければまで市民の実現 をまれたとの目標の実践 をいた。 の具体的な内容	なかった原因> 実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た	の①当 〇②当 〇③当 <期待し	を検討(拡充も含むをの具体的な内容・参加・協 初期特したとより 初初期特別となった理 定どおり	必要性の理は	9容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1) 必要性 参加・協働のH夫 環境へ 環 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	多くの団塊の世代解の世代解のでは、	が決で会を Pで体 が導施ス援図 ににこれらず	後、は、	こよる歳入が激減かに若い世代が こちを目指し、そ を保育が困難な児 実施できない こめられている の性が得らなと このとのといる	することは住宅都本市に定住住でで、おお物では、大きなのもの内をできない。	8市である本市にはれるかが大されるかが大きまり、待機児童も容>  エ夫の具体である。  取組むでいる。  取組むできまり、などの空きない。	おいて、まさ き き り と な る 。 せ ロ の 維 持 推 の な な な れ る 。 た る 。 た る し し し し し し し し し し し し し し し も し し し も し 、 し 、	に死活問題であきます。そのた進と子育て支援  つの購入・提供を 施設修繕や消耗	○②事前確確 〈想定 どおり □①ま間企業を □②市が進する。 □④市サービス □⑤サーの他 〈その他の内	忍 と と	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなかった 市民団体等ではない ければまで市民の実現 をまれたとの目標の実践 をいた。 の具体的な内容	なかった原因> 実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た	の①当当 〇②当 〇③割 〇①想 〇②想	を検討(拡充も含むを を検討(拡充も含むを をかかりを をかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいる。 とかいる。 とがいる。 と。 とがい。 とがい。 とがい。 とがい。 とがい。 とがい。 とがい。	必要性の理( 働の程度・P 理由/期待以 竟への配慮	9容	○
(1) 必要性 参加・協働のH夫 環境へ 環 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	多くの団塊の世代解め、 る。なこのでは、いまない。 しかしの充す。 と、 で、	が決で会を Pで体 が導施ス援図 ににこれらず	後、は、	こよる歳入が激減かに若い世代が こちを目指し、そ を保育が困難な児 実施できない こめられている の性が得らなと このとのといる	することは住宅都本市に定は住にての特徴的な施策が くその他の内容 くその他の内容 くその他の内容 よい はい	8市である本市にはれるかが大されるかが大きまり、待機児童も容>  エ夫の具体である。  取組むでいる。  取組むできまり、などの空きない。	おいて、まさ き き り と な る 。 せ ロ の 維 持 推 の な な な れ る 。 た る 。 た る し し し し し し し し し し し し し し し も し し し も し 、 し 、	に死活問題であきます。そのた進と子育て支援  つの購入・提供を 施設修繕や消耗	○②事前確確 〈想定 どおり □①ま間企業を □②市が進する。 □④市サービス □⑤サーの他 〈その他の内	忍 と と	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなかった 市民団体等ではない ければまで市民の実現 をまれたとの目標の実践 をいた。 の具体的な内容	なかった原因> 実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た	の①当当 〇②当 〇③割 〇①想 〇②想	を検討(拡充も含むをの具体的な内容・参加・協 初期特したとより 初初期特別となった理 定どおり	必要性の理( 働の程度・P 理由/期待以 竟への配慮	9容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1) 必要性 参加・協働の工夫 環境へ 環境へ マーマー・ マー・	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	多くの団塊の世代解域の世代解域の上では、	が決で会を P で体 ら導施ス接図 ホーホウで B では は	後、はいでは、	こよる歳入が激減が たかに若い におを目指し、 を発育が困難ない。 実施できない。 をめられている。 を対し、 を対し、 できない。 を対し、 をがられている。 を対し、 を対し、 をがられている。 を対し、 を対し、 をがられている。 を対し、 をがし、	することは住宅都本市に定は住にての特徴的な施策が くその他の内容 くその他の内容 くその他の内容 よい はい	8市である本市にはれるかが大されるかが大きまり、待機児童も容>  エ夫の具体である。  取組むでいる。  取組むできまり、などの空きない。	おいて、まさ き き り と な る 。 せ ロ の 維 持 推 の な な な れ る 。 た る 。 た る し し し し し し し し し し し し し し し も し し し も し 、 し 、	に死活問題であきます。そのた進と子育て支援  つの購入・提供を 施設修繕や消耗	○②事前確確 〈想定 どおり □①ま間企業を □②市が進する。 □④市サービス □⑤サーの他 〈その他の内	忍 と と	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなかった 市民団体等ではない ければまで市民の実現 をまれたとの目標の実践 をいた。 の具体的な内容	なかった原因> 実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た	の①当当 〇②当 〇③割 〇①想 〇②想	を検討(拡充も含むを を検討(拡充も含むを をかかりを をかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいる。 とかいる。 とがいる。 と。 とがい。 とがい。 とがい。 とがい。 とがい。 とがい。 とがい。	必要性の理( 働の程度・P 理由/期待以 竟への配慮	9容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ の 不要
(1) 必要性 参加・協働のH夫 環境へ 環境へ	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	多くの団塊の世代解域という。 のの間域を いっとのでは できません できま いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱ	が決で会を Nで体 いい はいます はいい はいます はいい はいます はいい はいます はいい はいます はいいい はいます といいい はいいい はい は	後、はしい ペンとこるよ 動 有有有携 い にいま庭 はってい べいとこるよ 動 有有有携 でい きにと り 内 りりり て い ありょ 策 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	こよる歳入が激減が たかに若い におを目指し、 を発育が困難ない。 実施できない。 をめられている。 を対し、 を対し、 できない。 を対し、 をがられている。 を対し、 を対し、 をがられている。 を対し、 を対し、 をがられている。 を対し、 をがし、	することは住宅都本市に定は住宅では、	8市である本市にはれるかが大されるかが大立は れるかが大立は は、「待機児童士 容 > 本の具体 を表すいる。 を表すいる。 取組む プリンなどの空き の実施。	おいて、まして、まして、ほうというない。	に死活問題であきます。そのた進と子育て支援  つの購入・提供を 施設修繕や消耗	○②事前確確 〈想定 どおり □①ま間企業を □②市が進する。 □④市サービス □⑤サーの他 〈その他の内	忍 と と	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなかった 市民団体等ではない ければまで市民の実現 をまれたとの目標の実践 をいた。 の具体的な内容	なかった原因> 実施できなかっ たった に貢献した た (又は今後、 その内容)	○① ○① ○② ○③ ○② ○② ○② ○② ○② ○② ○② ○② ○② ○② ○② ○② ○○ ○○	を検討(拡充も含むを を検討(拡充も含むを をかかりを をかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいる。 とかいる。 とがいる。 と。 とがい。 とがい。 とがい。 とがい。 とがい。 とがい。 とがい。	必要性の理( 働の程度・P 理由/期待以 竟への配慮	9容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ ○ 要
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	多くの団塊の世代解域の世代解域の上では、	が決で会を P で体 ら導施ス接図 ホーホウで B では は	後、はことが 団っない べとこんな 動 有有有携 でが ありよ 策 をにと り 内りりして いる 範 囲 田 田 のりりして いる (%)	こよる歳入が激がたい。 はいに若ち指り、 を経発する。 を経験がある。 をはいる。 をはいる。 をはいる。 をはいる。 をはいる。 をはいる。 のができない。 をはいる。 のができない。 のがでをない。 のがでをない。 のがでをない。 のがでをない。 のがでをない。 のがでをないをない。 のがでをないでをないでをないをないをないをないをないをなないをなななななななななな	することは住宅を することは住宅で することは住宅で の本の特徴的なは施業で くその他の内容 くその他の内容 くその他の内容 た おみり おおやつップを行って おおり お縁のカーデンの は お様のづき お様のづき お様のづき お様のづき お様のづき お様のである。	(また) (また) (また) (また) (また) (また) (また) (また)	おいて、まして、まして、ほうというない。	に死活問題であきます。そのた進と子育て支援  つの購入・提供を 施設修繕や消耗	○②事前確確 〈想定 どおり □①ま間企業を □②市が進する。 □④市サービス □⑤サーの他 〈その他の内	忍 と と	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなかった 市民団体等性がな 市民団大力にこを等のれた を案の相様の実現の表を基盤が確保され の具体的な内容 たられる場合には たり、たり、	なかった原因> 実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た	oた <市実施  ○①当当  ○②当当  <期待し  ○②想  <想定と	を検討(拡充も含むを を検討(拡充も含むを をかかりを をかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいる。 とかいる。 とがいる。 と。 とがい。 とがい。 とがい。 とがい。 とがい。 とがい。 とがい。	必要性の理( 働の程度・P 理由/期待以 竟への配慮	9容	○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	多くの団塊の世代解域という。 のの間域を いっとのでは できません できま いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱ	が決で会を Nで体 いい はいます はいい はいます はいい はいます はいい はいます はいい はいます はいいい はいます といいい はいいい はい は	後、はしいが で で で と に と い か 有有有携 で で と で よ に	こよる歳入が次がその こかにまちを目が困難いできない。 実めの性性できない。 のでをない。 のでをない。 のでをない。 のでをない。	することは住宅の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本	お市である本市にはれるかがたります。 おいまでは、「特機児童・イマン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マ	おいて、まして きくとない関係る。 がロの維持性 が中のの のの のの のの のの のの のの のの のの のの	に死活問題であきます。そのた進と子育て支援	○②事前確確 り	忍 と と	どおりでなかったとうという。 ではない できない できない できない できない できない できない できない でき	なかった原因> 実施できなかっ かった のかった に貢献した た (又は今後、 その内容)	oた <市実旅 O①当 O②当 <期待し O①想想 <想定と	を検討(拡充も含むを を検討(拡充も含むを をかかりを をかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいない。 とかいる。 とかいる。 とがいる。 と。 とがい。 とがい。 とがい。 とがい。 とがい。 とがい。 とがい。	必要性の理は 動の程度・内 理由/期待以 竟への配慮 た 原因>	9容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ の 不要
(1)       必要性       参加・協働の工夫       環境への配慮	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	多くの団塊の世代解域と る。本はなき、 の、本しので、 のでのでは、 のでのでは、 のでのでは、 のでのでは、 のでのでは、 のでのでは、 のでのでは、 のでは、	が決で会を Nで体 いっぱい では いっぱい では いっぱい でいっぱい でいっぱい でいっぱい でいっぱい でいっぱい でいい はい でいい がっぱい でいい がっぱい でいい がっぱい でいい がっぱい でいい がっぱい でいい がい かい ののの動を 配 ていい 献 限 標値 いっぱい でいい は 画画画連施 のるる てい に 値 画画画連施	後、はしいが で で で と に と い か 有有有携 で で と で よ に	こよる歳入が次がその こかにまちを目が困難いできない。 実めの性性できない。 のでをない。 のでをない。 のでをない。 のでをない。	することは住宅では、	お市である本市にはれるかがたります。 おいまでは、「特機児童・イマン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マ	おいて、まして きくとない関係る。 がロの維持性 が中のの のの のの のの のの のの のの のの のの のの	に死活問題であきます。そのた進と子育て支援	○②事前確確 り	忍 と と	どおりでなかったとうという。 ではない できない できない できない できない できない できない できない でき	なかった原因> 実施できなかっ かった のできなかっ できなかっ である。 できなかっ できなかっ た た (又は今後、 その内容)	できます。	を検討(拡充も含むを を検討(拡充も含むを をの具体的な内容・ をかしたした 初初期待したとおり でなった理 でとおりでなかった原	必要性の理は 動の程度・内 理由/期待以 竟への配慮 た 原因>	9容	○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	多くの団塊の世代解域とは、	が決で会を マで体 ら導施ス援図 にたけで は は ののの動き にていい が するすさと は 協 画画画連施 のる て の	後、はしていていていていていていていていていていていていていていていていていていてい	こよる歳入が激がたまた。 こかに言いまた。 こかに言いまた。 にかに言いまた。 にかいまた。 にないいまた。 にないいまた。 にないいまた。 にないいまた。 にないいまた。 にないいまた。 にないななななななななななななななななななななななななななななななななななな	することは住口を発することは住口を発することは住口を発することは住口を発する。 とは住口を発する は住口を発する は住口を発する は住口を発する から ない から ない から ない から はい はい から はい はい はい から はい	ボーである本市にます。 ボーである本市にます。 れるかが大口童 1	おいて、まさて、、まさて、、「保存の維持性」では、「保存の維持性」では、「大学では、「ないいは、「ない、」」」は、「大学では、「大学では、「ない、」」は、「ない、「ない、」」は、「ない、「ない、」」は、「ない、「ない、」」は、「ない、「ない、」」は、「ない、「ない、」は、「ない、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ないい、」は、「ないい、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ないい、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ないい、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ないい、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ないい、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、いい、は、いい、は、いい、は、いい、いい、は、いい、は、いい、は、い	に死活問題であった。そのたきます。そのた進と子育て支援 のの購入・提供を補や消耗 和。 現況値の差)と	○②事前確確 り	忍 と と	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなかった 市民団体等性がな音は実効市民の実現の表を基盤が確保をある。 の具体的な内容には かの具体的な内容には たこれのの表を表した。	なかった原因> 実施できなかった原因> 実施できなかった た	oた	を検討(拡充も含むを を検討(拡充も含むを をの具体的な内容を・ をか以上にした以上に があり、たいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	必要性の理は 働の程度・り 連由/期待以 竟への配慮 た 原因〉	9容	○
(1)     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 最に配慮して事業を進めて 意い?	多くの団塊の世代解域とは、	が決で会を マで体 いっぱい では はん はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	後、はしじい 団 つい べとこも 動 有有有携 へ	こよの記載している。 歳人が強大を見います。 歳人が表した。 歳人が表した。 まというできない。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	することは全なのでは、	お市である本市には お市である本市には さいまする。 本が単程 をするを をするを をする。 本が単程 をする。 ををする。 をををををををををををををををををををを	おいて、 まして、 ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	に死活問題であった。そのたきます。そのた進と子育て支援 のの購入・提供を補や消耗 和。 現況値の差)と	○②事前確確 り	② と と	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなかった 市民団体等性がな音 に 実効 民 保 会 本 の と の 日 標 の 保 保 会 本 の と の れ る ら れ る 場 合 に は か の 具 体 的 な 内 容 と で に 実 の ト た 具 体 的 な 内 容 と で が ら れ る 内 容 と で が ら れ る 内 容 と で が ら れ る 内 容	なかった原因> 実施できなかっ かった 層 に う後、 その内容) ○①目標値値未述 ○②目標を達成し ○①想定定事業乳	oた	を検討(拡充も含むを を検討(拡充も含むを をかり、 をかり、 をかり、 をかり、 をかり、 をかり、 をかり、 をない。 をできまり、 をない。 をできまり、 をない。 をできまり、 をない。 をできまり、 をない。 をできます。 をできまます。 をできます。 をできます。 をできます。 をできまます。 をできます。 をできます。 をできます。 をできます。 をできまます。 をできます。 をできます。 をできまます。 をできまます。 をできまます。 をできまます。 をできまます。 をできままままま。 をできまままままま。 をできまままままま。 とできまままままままま。 とできままままままままま。 とできままままままままままま。 とできままままままままま。 とできまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	必要性の理は 働の程度・グ 農への配慮 た ほ因>	7容 下であった原因>	○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率       (1)     (2)	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	多くの回域の世代解域とは、	が決で会を マで体 お導施ス援図 にたけなず はの有変要 下流がすられ がまいなら を 民民民活業 したてして	後、はしいが 団でい べとらいと 動 有有有携 で で およに 政 容 で が ありよ 策 ありりりし て い か の の の の の の の の の の の の の の の の の の	こよの記載、 は、かかまたを目が激が、そ見にない。 は、かかまたを目が激が、そり、 は、かったを目が激が、そり、 は、かったを目がった。 は、かった。 は、かった。 は、かった。 は、かった。 は、かった。 は、かった。 は、いった。 は、、。 は、、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	することは全なのでは、	お市である本市には、	おいて、 まして、 ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	に死活問題であきます。そのた進と子育て支援 の	○②事 (できない) (で	忍 と と	どおりでなかった / 想定どおりでで 市民団体等性がな 市民団体等性がな 市民は実内市はとの をいるない の具体的な内には ののれる場合には をいるない をいるない のはない のはない のはない のはない のはない のはない のはない のは	なかった原因> 実施できなかった原因> 実施できなかった た	oた	を検討(拡充も含むを を検討(拡充も含むを をかした。 をかしたとしたりしたとして で定とおりのでなかった。 で定とおりでなかった。 は成となった原因>	必要性の理(の理(の理)の程度 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	月容 下であった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     (1)       (1)     (2)     市工(付 環い (1)	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を もしているか? 制づくり)	多くの回域の世代解域とは、	が決で会を マで体 いっぱい では はん はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	後、はしいが 団でい べとらいと 動 有有有携 で で およに 政 容 で が ありよ 策 ありりりし て い か の の の の の の の の の の の の の の の の の の	こよからを育が さない おいまた でいまれる にまない できない できない できない できない できない できない できない かか できない かん にまる にまない できない できない できない かん にない いん できない かん にいる といれ できない かん にいる といれ がいまない かん にいる できない しょう できない はい できない はい できない はい	することは全なのでは、	お市である本市には お市である本市には さいまする。 本が単程 をするを をするを をする。 本が単程 をする。 ををする。 をををををををををををををををををををを	おいて、 まして、 ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	に死活問題であきます。そのた進と子育て支援 の	○②事前確確 り	忍 と と	どおりでなかった / 想定どおりでで 市民団体等性がな 市民団体等性がな 市民は実内市はとの をいるない の具体的な内には ののれる場合には をいるない をいるない のはない のはない のはない のはない のはない のはない のはない のは	なかった原因> 実施できなかった原因> 実施できなかった た	oた	を検討(拡充も含むを	必要性の理(の理(の理)の程度 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	月容 下であった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率       (1)     (2)	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を もしているか? 制づくり)	多くの団塊間をいる。	が決で会を マで体 お導施ス援図 にたけなず はの有変要 下流がすられ がまいなら を 民民民活業 したてして	後、はしいが 団でい べとらいと 動 有有有携 で で およに 政 容 で が ありよ 策 ありりりし て い か の の の の の の の の の の の の の の の の の の	こよの記載、 は、かかまたまには、 は、かかまたまには、 は、かかまたまでは、 は、かかまたまでは、 は、かかまたまでは、 は、でもれたでは、 は、でもれたでは、 は、でもれたでは、 は、でもれたでは、 は、でもれたでは、 は、でもれたでは、 は、でもれたでは、 は、でもなどととは、 のののでは、 は、は、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 ののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 の	することは全なのでは、	お市である本市には お市である本市には さいまする。 本が単程 をするを をするを をする。 本が単程 をする。 ををする。 をををををををををををををををををををを	おいて、 まして、 ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	に死活問題であきます。そのた進と子育て支援 の	○②事 (できない) (で	忍 と と	どおりでなかった / 想定どおりでで 市民団体等性がな 市民団体等性がな 市民は実内市はとの をいるない の具体的な内には ののれる場合には をいるない をいるない のはない のはない のはない のはない のはない のはない のはない のは	なかった原因> 実施できなかった原因> 実施できなかった た	oた	を検討(拡充も含むを	必要性の理(の理(の理)の程度 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	月容 下であった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮     効率性       (1)     (2)	事業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) この参加や市民との協働を としているか? 制づくり) 自標設定は適切か? 目標設定は適切か?	多くの団塊の世代解域社上 へのこ本の では、	が決で会を マで体 いっぱい はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいま	後、はしにが で	こよの記載、 は、かかまたまには、 は、かかまたまには、 は、かかまたまでは、 は、かかまたまでは、 は、かかまたまでは、 は、でもれたでは、 は、でもれたでは、 は、でもれたでは、 は、でもれたでは、 は、でもれたでは、 は、でもれたでは、 は、でもれたでは、 は、でもなどととは、 のののでは、 は、は、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 ののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 の	することは全なのでは、	お市である本市には お市である本市には さいまする。 本が単程 をするを をするを をする。 本が単程 をする。 ををする。 をををををををををををををををををををを	おいて、 まして、 (本) は で の が 収	に死活問題であきます。そのた進と子育て支援 の	○②事 (できない) (で	忍 と と	どおりでなかった / 想定どおりでで 市民団体等性がな 市民団体等性がな 市民は実内市はとの をいるない の具体的な内には ののれる場合には をいるない をいるない のはない のはない のはない のはない のはない のはない のはない のは	なかった原因> 実施できなかっ を	できた	を検討(拡充も含むを	必要性の理師の程度・戸の程度・戸の程度・戸の間に を	P容 下であった原因> ほについて なかった った原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       (1)     (2)	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? の参加やるか? 長しているか? 制づくり) 最に配慮して事業を進めて 自標設定は適切か?	多くの団塊の世色解域とした。	が決で会を Pで体 内導施ス援図 市市かす	後、はしにが で	こよの表示を は、かかまた は、ないまた は、ないまた は、ないまた は、ないまた は、ないまた は、ないまた は、ないまた は、ないまた は、ないまた でもない。 のができる。 のできる。 でもない。 のできる。 ので。 ので。 のできる。 のでを。 のでを。 のでを。 のでを。 のでを。 のでを。 のでを。 のでを、 のでを。 のでを、 のでを。 のでを、 のでを。	することは全なのでは、	ぶ市である本市にまた。 本市である否の単位。 本市である否の単位。 本市である否の単位。 本市である否の単位。 本市にまた。	おいき」 ゼロの おいき」 ゼロの (内容器のの (内容器のの (大) をもで、、	に死活問題であきます。そで支援	○②事 (できない) (で	② と と	どおりでなかった / 想定どおりでで 市民団体等性がな 市民団体等性がな 市民は実内市はとの をいるない の具体的な内には ののれる場合には をいるない をいるない のはない のはない のはない のはない のはない のはない のはない のは	なかった原因> 実施できなかっ たった 層 に た に た (又内容) に た (又内容) に た (マウマ) に た (マウマ) に で (で) で) で (で) で) で (で) で (で) で (で) で (で) で) で (で) で (で) で (で) で (で) で) で (で) で (で) で (で) で) で (で) で (で) で) で (で) で (で) で (で) で) で (で) で (で) で) で (で) で (で) で (で) で) で (で) で (で) で) で (で) で (で) で (で) で) で) で (で) で) で (で) で (で) で) で) で (で)	oた	を検討(拡充も含むを表検討(拡充も含むを表検討(拡充も含むを表検討(拡充も含むを表検討)を表した。 ここの はいまり したした はいまり したした はいまり はいまり ない	必要性の理師の程度・戸の程度・戸の程度・戸の間に を	P容 下であった原因> ほについて なかった った原因>	○ 要要 ○ ○ で 要要 ○ ○ で で で で で で で で で で で で で で で で で で
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       (1)     (2)	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるかの必要性) おもった。 おいまないである。 おいまないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	多くの団塊の世代解域社上 へのこ本の では、	が決で会を Pで体 内導施ス援図 市市かす	後、はしいが では で で い べ と こる は か で か ま に と が の りりりし で が ま は 策 を で な に と り の りりりし で が ま は 策 を で が ま の い りりり で が ま は 策 を で が で か に と い の い りりり で で が な は で で の で の で の で の で の で の で の で の で の	こよの表示を は、かかまた は、ないまた は、ないまた は、ないまた は、ないまた は、ないまた は、ないまた は、ないまた は、ないまた は、ないまた でもない。 のができる。 のできる。 でもない。 のできる。 ので。 ので。 のできる。 のでを。 のでを。 のでを。 のでを。 のでを。 のでを。 のでを。 のでを、 のでを。 のでを、 のでを。 のでを、 のでを。	することは全なのでは、 することは生ながでする。ことは生ながです。 まなおにないないでは、 ないななななななななななななななななななななななななななななななななななな	ぶ市である本市にまた。 本市である否の単位。 本市である否の単位。 本市である否の単位。 本市である否の単位。 本市にまた。	おいき」 ゼロの おいき」 ゼロの (内容器のの (内容器のの (大) をもで、、	に死活問題であきます。そで支援	○②事前 おり 学 を	② と と	どおりでかった	なかった原因> 実施できなかった原因> 実施できなかった 層がした た (又は今後、その内容)  〇①目標標値値表 と 「包②想定率規定業別 〇〇②想定業別 〇〇②を表して 「日本のののでする。」 「日本のののでする。」 「日本のののでする。」 「日本のののでする。」 「日本のののでする。」 「日本のののでする。」 「日本のののでする。」 「日本のののでする。」 「日本のののでする。」 「日本ののでする。」 「日本ののでする。」 「日本ののでする。」 「日本ののでする。」 「日本ののでする。」 「日本のでする。」 「日本の	oた	を検討(拡充も含むを表検討(拡充も含むを表検討(拡充も含むを表検討(拡充も含むを表検討)を表した。 ここの はいまり したした はいまり したした はいまり はいまり ない	必要性の理師の程度・戸の程度・戸の程度・戸の間に を	P容 下であった原因> ほについて なかった った原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮     効率性       (1)     (2)       (3)	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? の参加やるか? 長しているか? 制づくり) 最に配慮して事業を進めて 自標設定は適切か?	多くの団塊の世色解域とした。	が決で会を Pで体 内導施ス援図 市市かす	後、はしている は で	は、	することは全なのでは、 することは生ながでする。ことは生ながです。 まなおにないないでは、 ないななななななななななななななななななななななななななななななななななな	ぶ市である本市にまた。 本市である否の単位。 本市である否の単位。 本市である否の単位。 本市である否の単位。 本市にまた。	おいき」 ゼロの おいき」 ゼロの (内容器のの (内容器のの (大) をもで、、	に死活問題であきます。そで支援	○②事前 おり 学 を	② と と	どおりでかった	なかった原因> 実施できなかった原因> 実施できなかった 層がした た (又は今後、その内容)  〇①目標標値値表 と 「包②想定率規定業別 〇〇②想定業別 〇〇②を表して 「日本のののでする。」 「日本のののでする。」 「日本のののでする。」 「日本のののでする。」 「日本のののでする。」 「日本のののでする。」 「日本ののでする。」 「日本のののでする。」 「日本のののでする。」 「日本ののでする。」 「日本ののでする。」 「日本ののでする。」 「日本ののでする。」 「日本のでする。」 「日本ののでする。」 「日本のでする。」 「日本ので	oた	を検討(拡充も含むを表検討(拡充も含むを表検討(拡充も含むを表検討(拡充も含むを表検討)を表した。 ここの はいまり したした はいまり したした はいまり はいまり ない	必要性の理師の程度・戸の程度・戸の程度・戸の間に を	P容 下であった原因> ほについて なかった った原因>	○
必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮     効率性       3.1	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? の参加やるか? 最に配慮して事業を進めて 意に配慮して事業を進めて 自標設定は適切か? 目標はる事業費は適正か?	多くの回域の世代解域・社上 (大解域・社) (大等主他 (大解域・社) (大等主他 (大学主他 (大学生 (大学生 (大学生 (大学生 (大学生 (大学生 (大学生 (大学生	が決で会を J で体 お 導施ス援図	後、はしにが 団でい べとこも 動 有有有携 へん にいま庭 は定 の の りりりし で が まよに 政 容 でが ありよ 策 でが ありよ 策 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	こよから表示によった。	することは全なのでは、 することは生ながでする。ことは生ながです。 まなおにないないでは、 ないななななななななななななななななななななななななななななななななななな	お市である本市にままった。 本市が世紀 である否児・ である否児・ である否児・ である否児・ である否児・ である否児・ である否児・ である否児・ である できる できる できる できる できる できる できる できる できる でき	おいき」 ゼロの おいき」 ゼロの (内容器のの (内容器のの (大) をもで、、	に死活問題であきます。そで支援 であきます。そで支援 である で 支援 で 大変 で 大変 で 大変 で 大変 に 大変 に 大変 に 大変 に 大変	○②事前 おり 学 を	② と と	どおりでかった	なかった原因> 実施できなかった原因> 実施できなかった原居 にたた のの の の の の の の の の の の の の の の の の	oた	を検討(拡充も含むを を検討(拡充も含むを をの具体的なから が期期の別とと下った理 定定どおりでなかった原 では、となった原因とでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	必要性の理師の程度・戸の程度・戸の程度・戸の間に を	P容 下であった原因> ほについて なかった った原因>	○
必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮     効率性       3.1	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施の必要性は ある実施の必要性) この参加やるか。 最に配慮しして事業を進めて 最に配慮しして事業を進めて 自標設定は適切か? 目標はる事費別が?	多くの回域の世代解域・社上 (大解域・社) (大等主他 (大解域・社) (大等主他 (大学主他 (大学生 (大学生 (大学生 (大学生 (大学生 (大学生 (大学生 (大学生	が決で会を J で体 お 導施ス援図	後、はしいが 団でい べとらいよ 動 有有有携 で で ありよ 策 は定 は ない きにと り の りりりし て い ない きにと り の りりりし で ありよ 策 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	こよから表示によった。	することは全なのでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	お市である本市にままった。 本市が世紀 である否児・ である否児・ である否児・ である否児・ である否児・ である否児・ である否児・ である否児・ である できる できる できる できる できる できる できる できる できる でき	おいさい ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	に死活問題であきます。そで支援 であきます。そで支援 である で 支援 で 大変 で 大変 で 大変 で 大変 に 大変 に 大変 に 大変 に 大変	○②事前 おり 学 を	② と と	どおりでかった	なかった原因> 実施できなかった原因> 実施できなかった原居 にたた のの の の の の の の の の の の の の の の の の	oた	を検討(拡充も含むを を検討(拡充も含むを をの具体的なから が期期の別とと下った理 定定どおりでなかった原 では、となった原因とでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	必要性の理師の程度・戸の程度・戸の程度・戸の間に を	P容 下であった原因> ほについて なかった った原因>	○